Logitec

Bluetooth Ver.3.0
Bluetooth ステレオワイヤレスイヤホン

取扱説明書

LBT-HPC10シリーズ

Vo.1

LBT-MPHPC10シリーズ／LBT-AVHPC10シリーズ

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書はBluetoothステレオワイヤレスイヤホンの使用方法や、安全に取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。
また、本書をいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

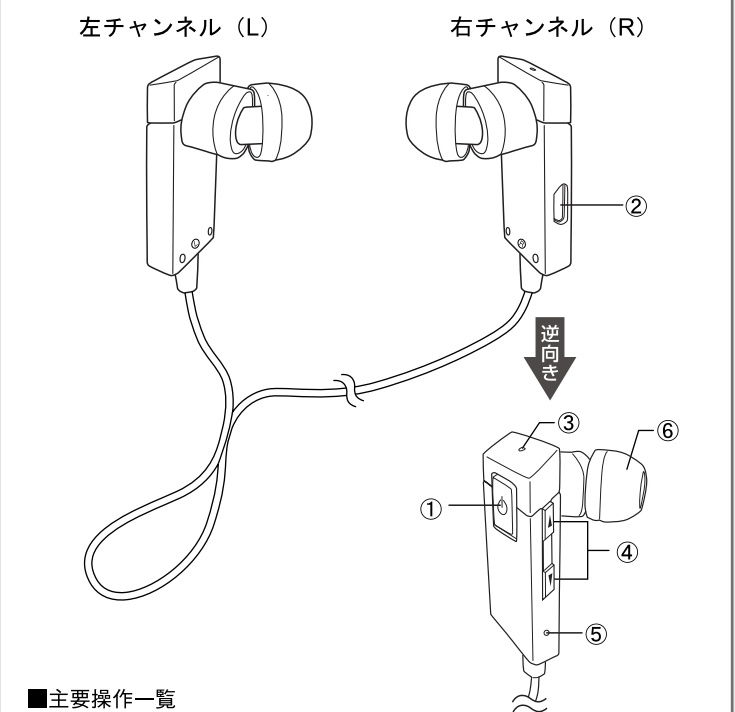
接続のときに必要な情報です

●携帯電話やスマートフォン,オーディオプレーヤーなどから検索する時の本製品の名称	LBT-HPC10
●パスキー	0000（ゼロ4つ）

※パスキーはBluetooth2.1以降の規格の機器と接続する場合は省略できる場合があります。

各部の名称とはたらき

① マルチファンクションボタン	電源のオン・オフ、ペアリング、再生/一時停止、受話/終話などに使うボタンです。
② 充電コネクタ	充電するときに、付属のUSB充電ケーブルを差し込みます。
③ LEDランプ	電源やペアリングの状態を示す赤、青2色のLEDランプです。
④ 音量調整ボタン（◀/▶）（曲送り・曲戻しボタン）	音量を大きくするときは上側を押し、音量を小さくするときは下側を押します。また、音楽再生中に◀/▶を長押し(3秒程度)すると、曲送り、曲戻しをします。上側を押すと曲戻し、下側を押すと曲送りとなります。
⑤ 通話用マイク	ハンズフリーで使用するマイクです。
⑥ イヤーピース	耳に装着する部分です。お買い上げ時にはMサイズが装着されています。サイズが耳に合わないと感じた場合は、別サイズのイヤーピースに交換してください。

左チャンネル（L）　右チャンネル（R）

■主要操作一覧

	マルチファンクションボタンの操作	LEDランプの状態
電源オン	電源がオフのときに約4秒間長押し	消灯→青色で1秒間3回点滅
ペアリングモード	電源がオフのときに約6秒間長押し	赤色と青色で交互に点滅
ペアリング完了	−	青色にゆるやかに点滅
電源オン後の状態	いずれの機器とも接続されていない状態	2秒毎に青色で1回点滅
	接続時	10秒毎に青色で1回点滅
電源オフ	電源がオンのときに約6秒間長押し	赤色で1秒間3回点滅→消灯
充電中	−	赤色に点灯
充電完了	−	青色に点灯
バッテリー容量不足	−	30秒毎に赤色で2回点滅
着信時	−	青色ですばやく点滅
電話を受ける/切る	電話着信時、通話中に1回押す	−
通話中	−	4秒毎に青色で1回点滅
リダイヤル	「カチカチッ」と2回押す	青色ですばやく点滅

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下の物が含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

- □ イヤホン本体 ……………………………………………………………………… 1台
- □ イヤーピース（S/M/Lサイズ）Mはイヤホン本体に付属 …………… 各2個（合計6個）
- □ USB充電ケーブル………………………………………………………………… 1本
- □ 取扱証明書（保証書） ……………………………………………………… 本書
- □ 簡単接続ガイド …………………………………………………………………… 1部

重要なご注意

付属のUSB充電ケーブルは本製品専用です。本製品の充電以外に利用しないでください。コネクタ形状が同じでも、ピンアサインが異なることがあり、故障の原因となります。同様に、他の製品に付属の充電ケーブルで本製品を充電しないでください。

本製品の使い方

お使いになる前に

本製品は、お使いになる前に充電をしておく必要があります。
充電には付属のUSB充電ケーブルを使用します。

充電について

充電時間：約2時間

充電が完了し、LEDランプが青色に点灯したら、充電ケーブルを取り外してください。
安全のために、充電終了後の通電を避けることを推奨します。
また、充電中は本製品を使用しないでください。

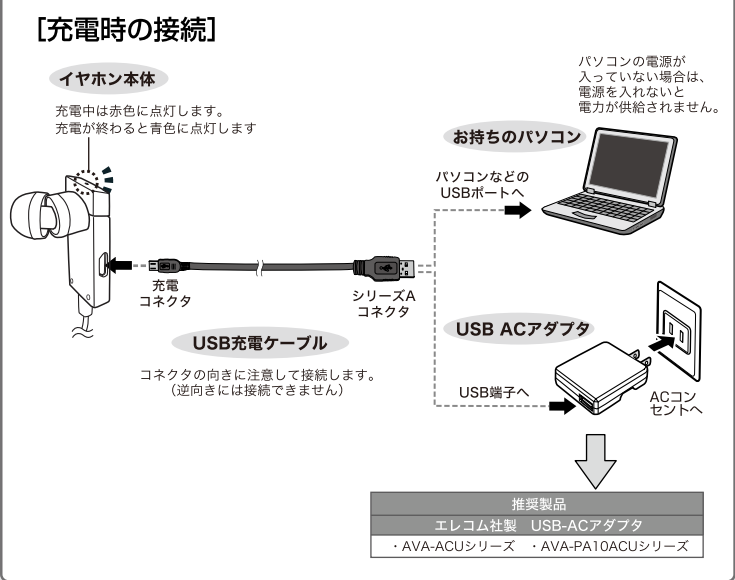
1 本製品に充電ケーブルを接続する

付属のUSB充電ケーブルのマイクロUSBコネクタを製品本体の充電コネクタに接続します。

2 USB充電ケーブルでパソコンやACアダプタなどに接続する

USB充電ケーブルでパソコンやACアダプタのUSBポートに接続します。
充電中は、LEDランプが赤色に点灯します。

3 LEDランプが青色に点灯したら充電完了です

［充電時の接続］

ペアリング（機器への初期登録）の方法

本製品をお手持ちの携帯電話やスマートフォン,オーディオプレーヤーで使用するためには、お手持ちの機器とペアリング(本製品を機器に初期登録する操作)を行なう必要があります。
ご使用になる接続先機器側の操作については、別紙「**簡単接続ガイド**」をご覧いただくか、お手持ちの携帯電話やスマートフォン,オーディオプレーヤーの取扱説明書をお読みください。

- ●ペアリング情報は8台まで記憶できます。9台目を登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。
- ●ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん電源を切ってやり直してください。

右上の手順に続きます ⬆

1 本製品をペアリングモードにする

本製品の「電源がオフの状態」から、マルチファンクションボタンを8秒以上押し続けます。
LEDランプが赤⇔青の交互に点滅し、ペアリングモードになります。

- ●意図しない機器と接続されてしまう場合は、その機器の電源を切ってからやり直してください。
- ●すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、LEDランプが青色に点灯した時点でボタンから手を離してかまいません。機器側の自動再接続設定が有効になっている場合は、その機器と自動的に再接続します。
- ●ペアリングしたい機器によっては、あらかじめ機器側で「LBT-HPC10からの通信を許可する操作」が必要です。
- ●5分を経過しても機器と接続できない場合、自動的にスタンバイモードになります。再度、ペアリングする場合、もう一度ペアリング操作をしてください。

2 接続先機器から本製品を検索

ペアリングしたい機器（携帯電話やスマートフォン,オーディオプレーヤー）から、本製品を検索します。
検索方法はご使用の機器によって異なります。接続先機器側の操作については、別紙「**簡単接続ガイド**」をご覧いただくか、お手持ちの機器の取扱説明書をお読みください。

3 接続先機器に本製品を登録

携帯電話やスマートフォン,オーディオプレーヤーから本製品が見つかると、デバイス名「LBT-HPC10」が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。
LEDランプが青色のゆるやかな点滅（約10秒に1回の点滅）に変わると、ペアリングの完了です。

- ●携帯電話やスマートフォンと組み合わせて使用する場合は、携帯電話の機能を本製品で使用できるように、ハンズフリープロファイル（HFP）でペアリングすることをお勧めします。ハンズフリープロファイルがない場合は、ヘッドセットプロファイル（HSP）でペアリングしてください。
- ●携帯電話やスマートフォンをオーディオプレーヤーとして本製品に接続する場合は、オーディオプロファイル（A2DP）を含めてペアリングしてください。
- ●パスキーの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」（ゼロ 4つ）と入力します。
  機器によっては（Bluetooth 2.1 対応機器）、パスキーを入力しなくても登録が完了する場合があります。
- ●機器によって、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をしてください。

基本操作

電源のオン／オフ

■電源をオンにする

電源がオフの状態で本製品のマルチファンクションボタンを約4秒間長押しすると、LEDランプが青色に点滅して、電源がオンになります。すでにペアリング済みの機器が近くにある場合、自動的にその機器に接続を試みます。接続が完了すると、LEDランプは青色のゆるやかな点滅（10秒に1回の点滅）に変わり、機器が使用できるようになります。

※携帯電話より「LBT-HPC10からの接続を許可する」操作や、接続操作が必要な場合があります。
※LEDランプが2秒に1回点滅の際は、接続されていません。再度ペアリング操作をしてください。

■電源をオフにする

電源がオンの状態で本製品のマルチファンクションボタンを約6秒間長押しすると、LEDランプが赤色に点滅したあと消灯して電源がオフになります。

オートパワーオフ機能について

携帯電話やスマートフォンの電源を切るなど、接続中の機器からの送信が途切れた場合や、電源をオンにしたあと、ペアリング相手がいない場合、約20分後に電源がオフになります。電源がオンの間は、LEDランプは2秒に1回の間隔で青色に点滅を続けます。

右上の手順に続きます ⬆

音楽を聴く

■音量を調整する

本製品の音量調整ボタンを使用します。
本製品の音量を最大にしても希望の音量が得られない場合は、ペアリングした機器の音量を調整してください。

ココを押す！　音量を上げる
ココを押す！　音量を下げる

■一時停止/ミュート

再生中にマルチファンクションボタンを押すと、音声がミュート（消音）されます。
「AVRCPプロファイル」に対応した機器とペアリングしている場合は、接続先の音楽も一時停止します。
もう一度マルチファンクションボタンを押すと、音楽の再生に戻ります。

■曲送り/曲戻し

音楽再生中に製品の音量調整ボタン（◀／▶）を長押し（3秒程度）します。
※接続先の機器により機能しない場合があります。

ココを押す！
ココを押す！

携帯電話などで通話する

携帯電話やスマートフォンの仕様によっては、以下に説明する本製品の操作に対する携帯電話やスマートフォンの動作が異なることがあります。

■電話を受ける

本製品から着信音が聞こえたら、マルチファンクションボタンを1回押します。
※携帯電話の仕様上、Bluetoothヘッドホンに着信メロディは設定できません。

■電話を切る

通話状態で、マルチファンクションボタンを1回押します。

■リダイヤルする（最後に発信した通話先）

マルチファンクションボタンを「カチカチ」と2回押します。
※着信した相手へのリダイヤルはできません。

ココを押す！

■発信する

任意の相手先に発信する場合は、ご使用の携帯電話側で発信操作を行い、その後出力先の切り替えを行います。

種類	操作方法
iPhoneの場合	発信後→音声出力先に本製品（LBT-HPC10）を選択。
Androidの場合	発信後に、Menu を表示させ、「Bluetooth」ボタンを押す。
docomoの場合	携帯電話で発信後、「通話」ボタンを長押しする。
auの場合	携帯電話で発信後、携帯電話の「EZ」ボタンを押す。
Softbankの場合	機種、モデルによって操作方法が異なります。ご使用の機器の説明書を参照ください。

※出力先切り替え方法については、ご使用の携帯電話の取扱説明書をご参照ください。

■音量を調整する

本製品の音量調整ボタンを使用します。本製品の音量を最大にしても希望の音量が得られない場合は、ペアリングした機器の音量を調整してください。

パソコンで音声チャットをする

パソコンで音声チャットする場合は、パソコン側で通話開始／終了の操作をします。
音声チャットの開始／終了および設定方法は、ご使用のソフトウェアやOSにより異なります。
詳細はご使用のソフトウェアまたはOSのマニュアルやオンラインヘルプをお読みください。

裏面の「取り扱い上の注意」や「困ったときは…」もご参照ください。

基本仕様

項目			
製品型番	LBT-AVHPC10シリーズ LBT-MPHPC10シリーズ		
キャリア周波数	2.4GHz帯		
Bluetooth 仕様	Bluetooth Ver.3.0		
周波数拡散方式	FHSS（Frequency Hopping Spread Spectrum）		
周波数特性	20 ～ 20,000 Hz		
伝送距離	Class2 最大半径 10m（障害物なきこと）　※1		
対応プロファイル	HSP（Headset Profile）、HFP（Handsfree Profile）、 A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）、 AVRCP（Audio/Video Remote Control Profile）		
同時使用可能な機器数 ※ 2	通話対応機器x1、音楽対応機器x1		
記憶可能なペアリング機器台数	8台		
連続待受時間	最大100時間　※2		
連続音楽再生 / 通話時間	約3.5時間 / 約4時間　※2		
環境条件	動作時	温度	5 ～ 35℃
		相対湿度	20 ～ 80%（ただし結露なきこと）
	保管時	温度	-5 ～ +45℃
		相対湿度	10 ～ 90%（ただし結露なきこと）
入力電圧	DC 5V		
バッテリータイプ	リチウムポリマー電池		
外形寸法（幅×高さ×奥行）	14.5×36×6.5mm（突起部分除く）		
質量	約14g		

※1　理論値です。また、伝送距離は通信対象のBluetooth機器の性能や、周囲の環境に依存して変化します。

※2　通信対象のBluetooth機器との距離が長い場合は、それぞれの消費電力が増加するため、時間が短くなる場合があります。

- 2.4GHz帯を使用する無線LAN（IEEE802.11g/b/n）との併用は、電波干渉の発生により利用できない場合があります。
- 本製品に対して、すべてのBluetooth機器の動作を保証するものではありません。

取り扱い上の注意

■正しくお使いいただく前に

本製品を正しくお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

警告　ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

●屋外で使用する際は、周りの安全に十分に注意してご使用ください

車の運転中にはヘッドホンを使用しないでください。
屋外で使用する際は、周りの状況がわかるように音量を適度に調整してご使用ください。
また、歩行中でも、駅のホームや交差点、工事現場など安全に注意が必要な場所では本製品の使用を中止し、周囲の状況をよくご確認ください。

●万一、異常が発生した時は

本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、付属のUSB充電ケーブルをUSB ACアダプタなどのUSB電源から抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。

●高温のまま放置しないでください

本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。
車の中には絶対に放置しないでください。本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、内部電池の破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。
また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

●充電が終わったら、必ず充電ケーブルを取り外してください。また、必要な充電時間を終えて充電が完了しない場合も、いったん充電ケーブルを取り外してください

所定の充電時間を超えて充電をおこなった場合、内部電池が発熱・発火・破裂する危険性があります。また、電池寿命に影響を与える場合があります。

●分解しないでください

本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。
感電や火災、やけどの原因になります。

●病院内や航空機の中などでは使用しないでください

高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤動作の原因になります。

注意　ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を負う恐れがある項目です。

●本体は精密な電子機器のため衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください

●小さなお子様の手の届くところに保管しないでください

思わぬ事故を招く場合があります。

●充電中は、本製品およびUSB充電ケーブルの周りに物を置かないでください

発熱、発火、火災、やけどの原因となります。

●ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください

本製品は、パソコンや携帯電話などと無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

●定期的に充電してください

本製品を長期間使用しない場合でも、1ヶ月に1度を目安に充電してください。

●日本国以外では使用しないでください

この装置は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。

■その他：こんなことにも注意してください

- 静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
- 本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。
- 水気の多い場所での使用/保管は行わないでください。本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因になります。

■電波に関する注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定省電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- ●この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- ●万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、弊社テクニカルサポートにご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- ●その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社テクニカルサポートまでお問合せください。

使用周波数帯域 :2.4GHz
変調方式 :周波数拡散方式 FHSS（Frequency Hopping Spread Spectrum）
想定干渉距離 :約10m（障害物のない場合）
周波数変更の可否 :全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

■内蔵バッテリーについて

バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。保証期間内においても内蔵バッテリーは有償修理となります。

- ●本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。何回か充放電を繰り返すと回復します。
- ●周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。
- ●リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、テクニカルサポートへご相談ください。

■廃棄について

本製品は内部電池にリチウムポリマー電池を使用しています。リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、テクニカルサポートへご相談ください。

困ったときは･･･

基本操作、ペアリング時

電源が入らない

本製品のバッテリーが充電されているかどうかを確認してください。バッテリーが充電されていない場合は、バッテリーを充電してください。

Bluetooth搭載機器とペアリングできない

①接続先機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。
ペアリングモードが時間切れのため終わっている場合は、再度ペアリングモードにして設定する必要があります。

②ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているかを確認してください。

携帯電話利用時

着メロ/着信音が聞こえない

着メロが設定されていても、ヘッドホンからは通常の呼び出し音が聞こえます。携帯電話に設定した着メロは利用できません。また、携帯電話の機種によってはBluetooth設定の「ハンズフリー着信鳴動」を鳴らすように設定（「接続相手も鳴動」などに設定）する必要があります。

着信時にマルチファンクションボタンを押しても通話できない

一部の携帯電話では、着信時に本製品のマルチファンクションボタンを数回押さないと通話を開始できない場合があります。マルチファンクションボタンを1回だけ押しても通話できないときは、数回押してみてください。

着信前に留守番転送されてしまう

着信から留守番電話サービスに転送するまでの時間が短く設定されていると、本製品に音声が転送される前に留守番転送されてしまいます。このような場合は、留守番電話サービスへの転送時間を長めに設定してください。

携帯電話で通話の音声が聞こえない

一部の携帯電話では、通話中に約20秒以上の無音状態が続いた場合に、自動的に省電力モードになり、イヤホンジャックの音声入出力がオフになります。そのため、通話中でも音声が聞こえなくなることがあります。このような場合は、本製品のマルチファンクションボタンを押して、携帯電話の省電力モードを解除してください。

通話相手に自分の声が聞こえない

一部の携帯電話では、ヘッドホンのマイク入力が有効になるように手動で設定する必要がある機種があります。マイク入力が無効になっていると、ヘッドホンのマイクからの音声が通話相手に聞こえません。

その他

ノイズやエコー音が入る

ペアリング相手との距離を変えてみる。音量を調節してみるなどをお試しください。

パソコンでの使用時に音量が調節できない

一部のアプリケーションでは、音量をパソコン側で設定する場合があります。パソコンの設定を確認してください。

自分の声が小さい

携帯電話など、出力先の機器のマイクレベルを調整してみてください。

他の携帯電話で利用後、ペアリングが必要になった

携帯電話、その他機器によっては、ペアリング済みのヘッドホンでも、他の携帯電話で利用した後は再度ペアリングをやり直す必要がある場合があります。

サポート修理受付窓口のご案内

■製品に関するお問合せ

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問合せにはサポートを行なっておりません。
This product is for domestic use only.No technical support is available in foreign languages other than Japanese.
よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書、付属品購入窓口などをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

サポートページ　6409.jp　（http:　は必要ありません）

テクニカルサポート　TEL:0570-022-022　（ナビダイヤル）
電話受付時間　月～土10:00～19:00　※夏期、年末年始、特定休業日を除く（祝日営業）

お問合せの前に次の内容をご用意ください。
・弊社製品の型番
・ご利用の携帯電話、iPod、ゲーム機などの型番
・ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)
※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

■修理について

製品保証は、日本国内においてのみ有効です。国外からの修理依頼は、保証期間の有無を問わず対応いたしません。This warranty is valid only in Japan.
製品本体以外の付属品は、保証対象ではありません。
（例:イヤーフック、イヤーパッド、ケーブル類、シガーチャージャーなど）
付属品問合せ窓口へメールにてご相談ください。
http://www.logitec.co.jp/pro/fuzoku.html
修理終息製品の検索、依頼の手順、修理依頼書（PDFファイル）をインターネットへ掲載しております。ご利用が可能であればご確認をお願いします。
http://www.logitec.co.jp/support/service.html
修理は、修理センターへお送りいただいた依頼品を修理（製品交換の場合あり）してご返却します。保証期間中の修理については、保証規定に従い修理します。保証期間の有無が確認できない場合、保証期間を超えた修理については有料となります。ただし、生産終了後の経過期間によっては修理できない（修理終息）場合がありますのであらかじめご了承ください。

■修理ご依頼時の確認事項

- 修理期間中の貸出機、代替機はありません。
- 保証期間の有無にかかわらずご送付頂く際の送料はお客様負担となります。
- 輸送中の紛失、破損に関して弊社では責任を負いかねます。梱包材を用いて梱包し、必ず発送の控えが残る宅配便にてご送付いただき、依頼品がお手元に戻るまで発送の控えは大切に保管してください。
- 保証期間内の修理を依頼される場合は、ご購入年月日の確認できる販売店印のある保証書、保証書シールおよびレシートを添付してください。
- 依頼品にはお客様の氏名、連絡先（ご住所/電話番号）、故障の状態を書面にて添付してください。

修理センター　〒396-0111 長野県伊那市美すず8268番地1000
ロジテックINAソリューションズ株式会社　3番窓口
エレコムグループ修理センター
TEL:0265-74-1423　FAX:0265-74-1403
電話受付時間　月～金　9:00～12:00、13:00～17:00
※祝日、夏期、年末年始、特定休業日を除く

※製品に関する技術的なお問合せや修理が必要かどうかについてのお問合せは、テクニカルサポートへお願いします。

保証規程

■保証内容

製品付属のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理をいたします。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただき、添付品は保証の対象とはなりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。保証期間内の修理を依頼される場合には、ご購入年月日の確認できるもの(販売員印のある保証書、保証書シール、レシート)を添付してください。

■保証適応外事項

保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。
1.本保証書の提示をいただけない場合。
2.本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
3.お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、破損の場合。
4.火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、または異常電圧等による故障、損傷の場合。
5.接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が発生した場合。
6.弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合。
7.マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

■免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について、保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

個人情報の取り扱いについて

ユーザー登録・修正依頼・製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的のための関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示要求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますので、ご安心ください。

Logitec

保証書

製品名		保証期間
□ LBT-HPC10シリーズ	★シリアルNo.(製品本体に記載)	ご購入日から 1年間

★お客様ご記入欄

フリガナ
お名前
ご住所　〒 TEL（　　　）　　-

☆ご販売店様

ご購入日
ご住所・店名・TEL・ご担当者名

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、保証書に記載された期間、規程のもとに修理を致します。修理をご依頼の場合は、必ず本保証書を添付してください。また、保証書の再発行は行いませんので、紛失しないように大切に保管してください。★印の欄は、お客様にご記入いただくものです。☆の欄は、販売店でご記入いただくものです。記入が無い場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。

ご販売店様へ
お客様へ商品をお渡しするときは、必ず☆印の欄に所定事項をご記入ください。記入漏れがありますと、保証期間内でも無償修理が受けられませんのでご注意ください。

- ●仕様および外観等は製造改良の為、予告無く変更する場合があります。
- ●記載されている商品名会社名等は一般に商標または登録商標です。
- ●すべての携帯電話、Bluetooth機器との動作を保証するものではありません。
- ●日本国内での使用を想定して設計されております。
- ●製品保証は、日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan. This product is for domestic use only.
No technical support is available in foreign languages other than Japanese.

Bluetoothステレオワイヤレスイヤホン LBT-HPC10取扱説明書
2012年10月初版